

耶馬溪道路のトンネル名称について

中津土木事務所

耶馬溪道路全区間が管内に含まれている中津市役所より、耶馬溪中学校の全校生徒へ名称を募集。トンネルが掘り抜いた鹿熊（かぐま）岳と、地域を想う言葉を組み合わせた「鹿熊（かぐま）ふるさとトンネル」を名称に選定した。

- 耶馬溪中学校は、山移（やまうつり）、下郷（しもごう）、城井（きい）、津民（つたみ）の4小学校区が学校区となる旧耶馬溪町唯一の中学校であり、全校生徒75名から提案頂いた。

< 選定理由 >

- 生徒達の殆どは進学や就職で地域を離れる実態にある。一旦離れた若者が折にふれ帰郷し、大成したのちに再び地域へ戻ってくることが地域住民の願いである。
- 生徒同士で考えたトンネル名を、離れた者は地図で見て、残った者は通行しながら「ふるさと」に想いを馳せ、愛郷心が育まれると期待する。
- 「ふるさと」を含む案は複数あったが、故郷や古里など各々の想いを包括できる“ひらがな”とした。

また、耶馬溪道路に架かる7つの橋梁についても併せて名称の募集を行い、山移小学校区内の4橋には「山移」を冠し、下郷小学校区内の3橋には「下郷」を冠する名称を選定した。